

Where there's a will, there's a way

～ 意思ある所に道はひらける ～

令和5年度 八日市高等学校
第3学年 学年通信 No.8
(2023. 9. 26)
発行責任者：元持重子

2学期が始まり1ヶ月が過ぎました。休み時間の教室では、席に着いて単語帳を広げたり問題を解いたりする姿がよく見られるようになりました。放課後は、進学補習や自習教室などで遅くまで残っている人もいます。残された時間はいよいよ限られて、いかに有効的に使うかがますます大切になってきました。勉強時間の確保は言うまでもなく、これからは今まで以上に「質の高さ」が求められます。本番まで日数が少ないということは、これから学習することはそのまま入試本番に直接つながるということでもあります。今の自分の状況に改善すべき点はないか、ぜひ今、振り返ってみてください。

◎10月～11月にかけて、模試が続きます。

模試はその時点の学力と、長期的に見た学力の伸びを知るのにとっても有効です。また、本番の入試を想定したシミュレーションもできます。人によっては毎週のように模試があり、この時期とても大変だと思いますが、復習をすることで実践的なポイント整理の学習ができ、また受験の体力を身につけることもできるなど、受ける意味が十分にあります。また、貴重な学力データにもなります。よい準備をして、集中できる状態で受験しましょう。

◎ 行事予定 ◎

1	日	ベネッセ・駿台記述模試	17	火	⑦総合
2	月		18	水	
3	火	⑦なし 考査時間割発表	19	木	⑦LHR
4	水		20	金	小論文模試
5	木	⑦LHR	21	土	第44回滋賀県高等学校総合文化祭総合開会式
6	金		22	日	全統共通テスト模試(希望者・外部)
7	土		23	月	
8	日		24	火	⑦なし
9	月	《スポーツの日》	25	水	
10	火	中間考査	26	木	秋季高総体・高文祭
11	水		27	金	秋季高総体・高文祭 ②献血学習
12	木	PTA研修旅行	28	土	
13	金	↓	29	日	
14	土		30	月	
15	日	全統記述模試	31	火	⑦総合
16	月	小論文・面接指導開始			



「君たちの人生は君たちで切り開く！」

高校3年生受験生の君たちは、今一つの人生の岐路に立っています。これからどの大学を受験し、さらにはその後どのような人生を送るのか、それは自分自身が決めることです。それぞれに家庭環境や考え方、価値観は違います。今までも担任をはじめ多くの先生方や保護者、サポートしてくれている人からアドバイスや進言を受けていると思います。しかし、それらの言葉を受けて、最終的に受験校・進路を決めるのはあなた自身です。希望の大学を受験する覚悟を持ち、その後の結果をしっかり受け止めるだけの努力をしましょう。皆さんの周りには勉強できる環境が整っています。その環境に感謝し、今できることを確実に実践していきましょう。まだまだ時間はあります。焦らず前を向いて生活してください。